

清新愛宕

NO.9 令和7年12月号

「感謝を込めて、飛躍の年へ」

校長 濱 中 昌 志

保護者の皆様

いよいよ明日から冬休みを迎えます。この2学期、子どもたちが学校生活の中で様々な経験を積み、大きく成長することができましたのは、何よりもご家庭での温かいご理解とご協力があったからに他なりません。毎日の体調管理や、心の準備をして笑顔で学校へ送り出してくださった保護者の皆様に、この場を借りて心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

来年は、勢いよく輝く丙午（ひのえうま）の年です。子どもたちだけでなく、保護者の皆様にとっても、大きな飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

気温が高く雪が少ない予報ではありますが、本格的な寒さを迎え、体調を崩しやすい時期です。年末年始も、引き続き、規則正しい生活と健康管理に十分ご留意いただければ幸いです。どうか、ご家族皆様、笑顔で穏やかな良いお年をお迎えください。

生徒の皆さん

終業式でもお話ししましたが、通知表には、皆さんのがこの2学期に積み重ねてきた努力の結果が、数字や言葉で表されていますが、そこに書ききれない頑張りが、きっと一人一人にたくさんあったはずです。

誰かにそっと優しくできたこと。

苦手なことから逃げずに挑戦したこと。

最後まで諦めなかつたこと。

こうした一つ一つの経験こそが、これから的人生を支える大切なエネルギーになり、自分自身を大切にすることにもつながり、さらには、世界一優しい自分の土台もつくってくれるはずです。

今年は巳年（みどし）でした。ヘビが静かに脱皮するように、皆さんはこの2学期、目に見えないところで努力を重ね、確かな成長を遂げました。

目標に向かって、静かに、そして深く進む力が身についた一年でした。

来年は丙午（ひのえうま）です。「丙」は太陽、「午」は力強く駆け抜ける動物を表します。それは、今年蓄えたエネルギーを、来年、明るく、勢いよく發揮していく未来を象徴しています。

冬休みは、自分に優しくできる大切な時間です。

焦らず、無理をせず、自分の好きなことや楽しいことにも、ぜひ時間を使ってください。

もし不安になることがあったら、思い出してください。あなたは、脱皮を経て成長した努力家です。そして来年は、これに加えて、太陽のように輝く丙午の熱い心を持てるはずです。

3学期、最高の笑顔で会いましょう。